土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

調 査 名 一般国道185号道路施設等維持修繕に伴う測量地質設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボー	- リン	ノグキ	Bori	ing No.	. 1					調査位置	賑橋	(三原	東市幸崎	町能	地)										北		緯	34° 2	0' 07. 394	2″
発	注	機	広	島県東	部建部	事務	所	三	原支所				調1	査 期	間	令和	可2年10	月19	日~	令和	72年	10月2	2日		東		経	133° 0	2' 05. 965	3″
調 3	業	者名	3							主任技師				現代	理	場人				コ鑑		ア						一リン責任者		
孔	п 4	標高	TP 2. 7	'Om		角	180° 上	_	方	0兆 0 90	地盤	0° 水平鉛	使 产 用		錐	\rightarrow	東邦D2	2G-58												
総	削	孔县		00m		度	下 0°	\mathcal{I}	± 90	西 東 180' 南	勾配	直 200	機種	I	ンジ	ン	ヤンマ	-NS	-130					ポ	ン:	プ東	〔洋E	P1		
標	標	深	現	現	地	色	相材	я		記		孔			標	ì	進 :	 買	入		武	験			試業	斗 採	Βά		室	削
1示	1示	沐	場土	場場	盤材	1				īL		内水							N	深	100mm	毎の:	打50		深	試	採			Hi
尺	高	度	上質 名	土	料の工		対対	计				位		深	度-	- N	値 図			-			撃 三 と	時		料	取		内	孔
			模	質	一学的		密和	周				測定								度	?		c の質	貝	度	番	方		弒	月
(m)	(m)		様)	名	分類	調	度息	复		事		月日	0 10	1 2	0 :	30	40	50 6	値	(m)	100 2		入 量 量	入量	(m)	号	法		験	B
	2.00	0.70	•//	礫混じ り粘土 賞砂		褐灰淡灰		4	里土 隆7cm以下の礫 砂は中〜粗砂?	を30~40%混入す を主体とする 0~30cmで採取す	- る	10/1		-1		Ĭ-			-				1							
1	1,60	1,10		機混じ			rd1	ţ	里土 里設物確認の力	ためGL-1.30mまで	試掘	10/1 1,2 \$\frac{1}{\sqrt{2}}\$	5						- - 1	1.45	1	5	1		1.45	1-1	Θ	含水量 粒度		
2	0.00	2.70		り粘土 質砂		褐灰	rd2	#	個~中砂の砂を	きを20~30%混入す を主体とする ~30%含有する	-る								8	2.15 2.45	2	3 3	8 00		2.45	1-2	Θ	含水量粒度		10 19
3	-1.00	3.70	/.	シルト 混じり 礫混じ り砂		灰褐	rd3	7	怪2〜4cm以下の 沙は中〜粗砂? 部分的に砂礫/	の礫を30〜40%混. を主体とする 伏を呈する	入する						-+		10	3, 15 3, 45	3		10 00		3. 15	1-3	Θ	含水量 粒度		19
4						暗青灰			貝殻片・有機 [‡]										5	4. 15 4. 50	1	2 <u>2</u> 150 3	5 50		4. 15 4. 50	1–4	Θ	含水量 粒度		
5				シルト 混じり 砂			rd2	f	怪2cm以下の礫	を少量混入する を多く混入する			-4-						5	5, 15 5, 45	1	2 2	5		5. 15 5. 45	1-5	Θ	含水量 粒度		
6	-3.80	6.50	/			灰				水平載荷試験を	実施した	=		<u> </u>				1 1	-	6.65	4	5 5	14_		6.65					
7						灰褐	rd3		中〜粗砂の砂	を主体とする) - -			11.	1	14 12	6, 95 7, 15	4	4 4	00 12 00		6. 95 7. 45	1 - 6	□□	含水量 粒度		
8				砂		赤褐	rd2	1		を多く混入する より中砂が主体と	. +> Z						1:		9	8.15	2	3 4	9		8, 15	1-8	Θ	含水量 粒度		10 20
9	-6.30	9.00		砂蟹牡				â		~60%含有する	. ৫ ৩	$\left\{ \right\}$	1/	-	-	1	+		3	8. 45 9. 15	1	1 1	3		8, 45 9, 15	1-9	Θ			
10	-7,40	10,10	•//	砂質粘土		暗灰		" -\{\frac{1}{2}}	怪1〜2cm程度の 部分的に砂分が を呈する	の礫を混入する が多く混入し粘土 				P !			1		12	9. 45 10. 15	4		12 00		9. 45 10. 15	1-10	Θ	土粒子密度 主粒水度性 主性性 主性性 主性性 主性性 主性性 主性性 主性性 主		
11			//	礫混じ り払+		灰褐	rd3	- #		!を20〜30%混入す 〜30%含有する 本とする	⁻る					1	-1-1-		9	10.45 11.15	3	3 3	9		10.45 11.15	1-11	Θ	含水量粒度		
12				いれ土 質砂		暗茶褐	rd2	- 1	部分的に細粒: 土状を呈する	±分を多く含有し						+-+		1-1-	20	11.45 12.15	7	5 8	20		11.45 12.15	1–12		粒度 含水量 粒度		10 21
13	-9,90	12,60	+ + + + + + + + + + +			淡茶灰	rd3	D	M級岩盤	花崗岩状を呈する 行し撹乱すると±						\\ \-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-	1		50 KJ	12.45 13.15	10 1			0	12.45 13.15	1-13		粒度		21
14			+ + + + + + + + + +	花崗岩		淡褐		ì	る 造岩鉱物は風化	比変質・変色して	いる			-+-					50 JJ.		30 2		50 160		13. 44 14. 15	1-14	Θ			
15	-12.30	15.00	+ + + + + + + +					j D	指圧で砕ける DH級岩盤	業状コアで採取さ		-							5014		50		50 100		14.31 15.15	1–15				
16	-13.30	16.00	+ + + + +	花崗岩		淡灰褐		L	=5cm以下の短 ンマー軽打でで 部分的に指圧	i柱状コアで採取 砕ける で土砂化する	するがノ								-	15, 25 16, 05 16, 10	50		50 50 50 50		15. 25 16. 05 16. 10	1-16	Θ			10 22
17														- + -						10.10	ου		-		10.10	'				
18																			1											
15 16 17 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19																														
E .																														
20	l .	1	ı	I	1 1		1 1	- 1				1.1	1			1			1 1		- 1	1 1	- 1	1 1			i l	1		